



祝 『はやぶさ2』の капсуル帰還

校長 鈿持 利行

子どもたちも新しい年を迎え、新しい気持ちとともに決意も新たに、3学期をスタートすることができました。さて、昨年12月6日、素晴らしいニュースが飛び込んできました。オーストラリア上空で大きな流れ星のような火球が観測され日本の探査機「はやぶさ2」の капсуルの帰還が確認されました。コロナウィルスで世界中が暗い空気に包まれています、今回のニュースは日本だけではなく世界中を明るい気持ちにしてくれました。はやぶさ2はJAXA(宇宙航空研究開発機構)が開発した小惑星探査機。初代はやぶさは、2003年に打ち上げられて惑星イトカワを観測、サンプル採集をした後、世界で初めて地球重力圏外にある天体からサンプルを持って帰還しました。その成功を踏まえて、新たに後継機としてJAXAが開発したのがはやぶさ2です。はやぶさ2は2014年に種子島宇宙センターから打ち上げられて、2018年に地球から約3億km離れた惑星リュウグウ上空に到達、翌年2019年にサンプルを採取して、約6年ぶりに地球に帰還しました。ちなみに、はやぶさの名前の由来は小惑星でサンプルの採取をするのはごくわずかな時間であり、その様が「はやぶさ」が餌をつかまえる姿と似ていることから名付けられたそうです。はやぶさ2探査機本体は、12月5日に капсуルを分離した後、エンジン噴射を行って地球を離れました。小惑星のサンプルコンテナを地球に届けた後に地球を離れ、新たな宇宙探査へと旅立つことは、初代「はやぶさ」で計画されながらも実行できなかった目標のひとつだったそうです。地上に星のかけらを残し、新たな天体に向かって、はやぶさ2はこれからも宇宙の旅を続けていきます。本当に、夢のある話だと思いませんか。そして、日本の技術力の高さに『誇り』を持ちたいものです。

はやぶさ2の現在の位置は、JAXAの特設ページで確認することができます。



謹賀新年

本年もよろしくお願いいたします

2021年 元旦 **牛**

今年も、より一層、

生徒が安全で安心して

学習や諸活動に打ち込めるよう

笑顔のあふれる

学校づくりに努めてまいります。

～ 1年生 ふれあい講習会 ～

12月19日(土)、港区社会福祉協議会と港区ボランティアセンターの方々が講師として、ふれあい講習会を行うことができました。生徒は高齢者体験やガイドヘルプ体験、車イス体験を行いました。この体験活動を通して、障がい者の方の困難さを理解するとともに、体験活動で得たことを日常生活に生かせるようになってほしいです。



～ クリスマス給食 ～

12月25日(金)、2学期最後の給食でした。クリスマスに合わせて、PTA 会長さん、副会長さん、役員の方々が数日前よりランチルームを明るくきれいに装飾をしてくださいました。当日は、会長さんがサンタさんに、副会長さんがトナカイさんに仮装して、お菓子とクリスマスレターがプレゼントされました。クリスマスソングが流れ、いつもと違った明るい雰囲気での給食でした。



～ 学習作品展示週間・百人一首大会のお知らせ ～

◇1月22日(金)～28日(木) 学習作品展示週間

全学年国語・美術・技術・1年理科・2年英語の教科作品、2年キャリアチャレンジデイ事後学習、図書委員会、美術部、科学部、体育大会ポスターなどの展示物が4階視聴覚室と多目的室を中心に展示されます。また、各学年の廊下にも書き初め等が展示されています。今回は、生徒の授業の取組状況を参観することはできません。生徒作品のみをご覧ください。

◇1月23日(土) 道徳授業地区公開講座

◇1月26日(火)1年百人一首大会・1月28日(木)2年百人一首大会

チーム対戦(源平戦)による学級対抗戦と学級選抜個人戦も行います。

※緊急事態宣言中のため、今回の学校公開週間は行いません。従いまして、道徳授業の参観と百人一首の大会の見学はできません。

(産休のお知らせ)

第2学年副担任の英語科主任教諭 兵頭 幸世先生が12月9日より産休に入りました。産休代替教諭として木村 真由美先生が着任しました。どうぞよろしくお願い致します。